



九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センターでは、地域の教師や保育士、保健師、心理職、対人援助職をめざす大学生、大学院生を対象に地域研修会を開催いたします。

発達支援の ニーズのある 子どもたちの保護者の 理解と支援

定員

60名

第1回

2025 10月4日 土

神経発達症の子どもたちの「強み」を保護者とどのように共有するかを考えます。
また、教師や支援者に対して複雑な感情を示すことがある保護者の心情について考えます。

今年度の研修では、教育や発達支援の現場において、どのように保護者との協働関係を形成していくと良いのかについて学びます。

神経発達症（グレーゾーンを含む）の子どもたち、あるいは不登校やメンタルヘルスの問題を抱える子どもたちの保護者の心理をどのように汲み取り、協力関係を築いていけばよいのかについて、考えていきたいと思えます。

ぜひふるってご参加ください。

時間 10:00-12:00 開場 9:30~

会場 総合臨床心理センター
福岡市西区元岡744（九州大学）

対象 学校や幼稚園、保育園などで働く対人援助職（教師、保育士、保健師、心理職など）、対人援助職を志望している大学生、大学院生

参加費 2,900円
当日現地にて現金でお支払いください。

申込 次のフォーム（右下のQRコード）からお申込みください。
<https://forms.office.com/r/Bwtd4YuzSz>
申込締切：9月26日（金） ※定員に達し次第締切



古賀 聡 准教授

九州大学大学院人間環境学研究院
総合臨床心理センター
生涯発達相談室長



第2回 心身の不調や不登校の児童生徒をもつ保護者の理解と支援

日時：2025年11月22日（土） 10:00~12:00

講師：金子周平（総合臨床心理センター心理教育相談室長）

<https://www.hes.kyushu-u.ac.jp/~cpcenter/center/>